こうして猫が増えたり減ったり

やまだ紫

「にぁー」
「ゴロゴロっすりすり」
のふう太さんですが
彼はもと青林堂社員の
サイトーさんの奥さんの
お友達へ
もらわれました。

仔猫達はどういうわけか
皆肩に乗るのが好きで

ワケもなく
体をかけのぼって
肩に巻きつくのでした。

バリバリ

痛っ!!

冬なら厚物を着るので
なんともないのですが
初夏ともなり
薄物一枚着た時に
「かけのぼり」をされると
爪のあとだけ
バンドエイドが必要になります

ふう太さんの新しい飼主のTさんは
やさしくいさめて

「かけのぼり」を
してはいけないとさとし
Tさんだけはかけのぼりを
しなくなったそうです

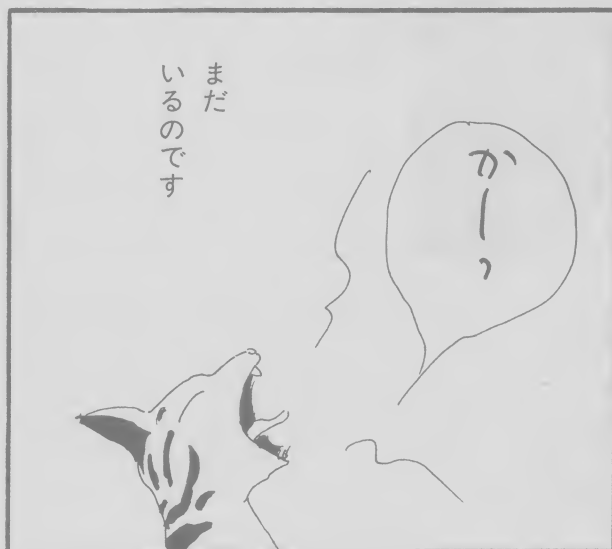
——がある朝
めざめの挨拶にやって
やって来たふう太さん

Tさんのベッドに
ヒョイと乗り

Tさんの乳首にいきなりパジャマの上から噛みついたのだそうです
て
かぷっ！
!!

けっけっけっ
やまださん
そーいうしつけ
してたんじゃないのォ？
と相変らずいやらしいサイトーだったのです

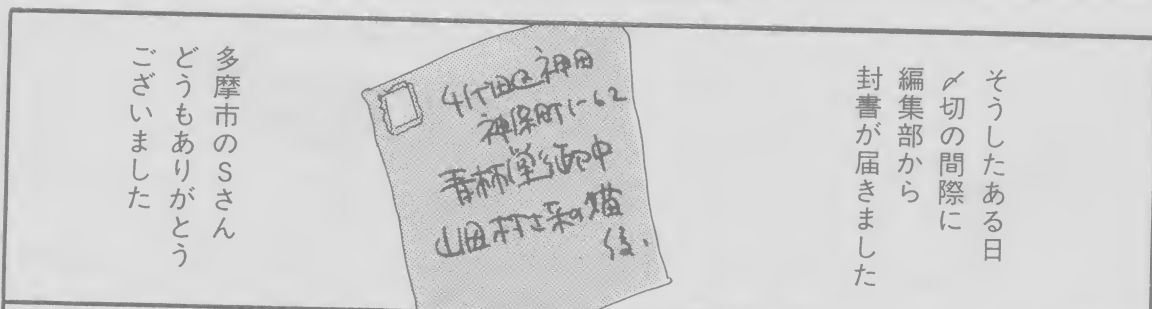
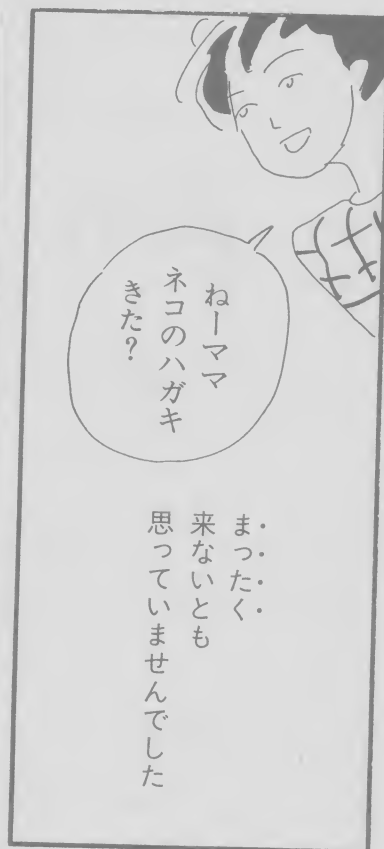
さてガロ誌上でもらい手をつのったマイケルさんですがどうしたかというと

かーっ
まだ
いるのです

はい！
おまちかね
マイちゃんを欲しいというお便りが全国津々浦々からどーんと届くとは正直思っていませんでしたが、

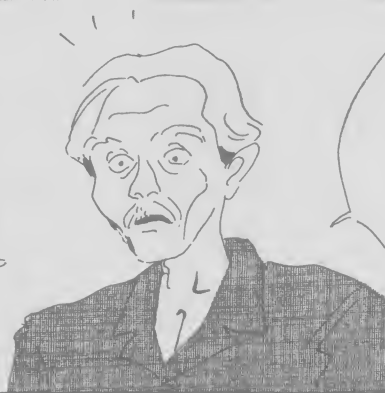
そうしたある日
〆切の間際に
編集部から
封書が届きました

多摩市のSさん
どうもありがとう
ございました

Sさんは
通信文中に
「グエッへへへ」と不気味な疑音
をなし、マイちゃんに「お兄ちゃんはね」
と猫に手紙をしちゃうという
ナウなワカモノでした。

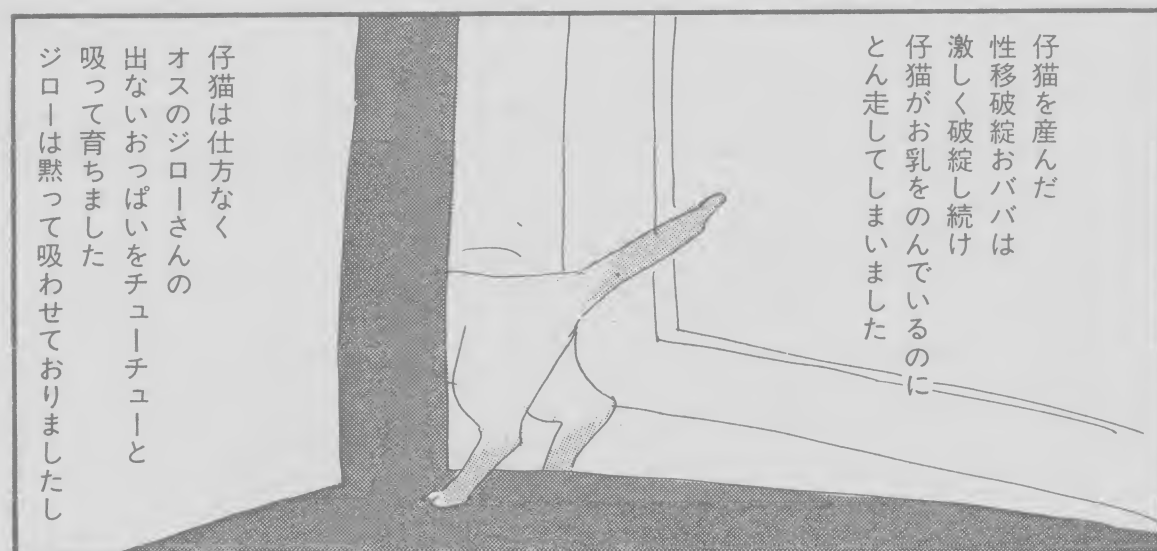
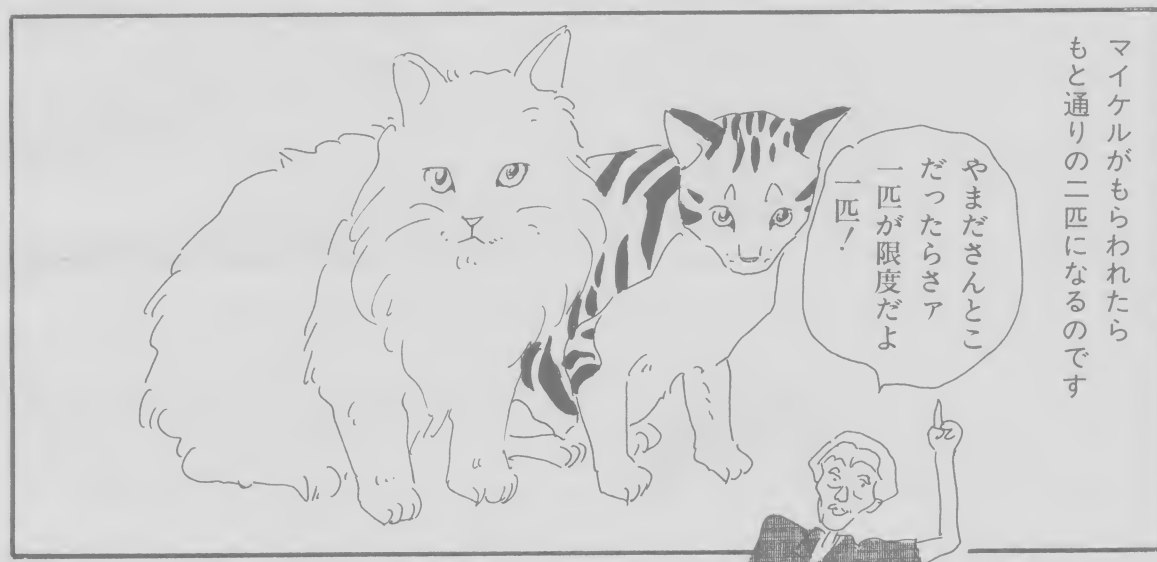
と思ったのでしたが
お母さんは
ちょっと困ってしまいました

Sさんはやまだ漫画の
「異常ファン」と自白して
おいでで、猫はSさんが飼う
のでなくSさんの郷里で飼う
という事なのでした。
猫もイビキをかきます

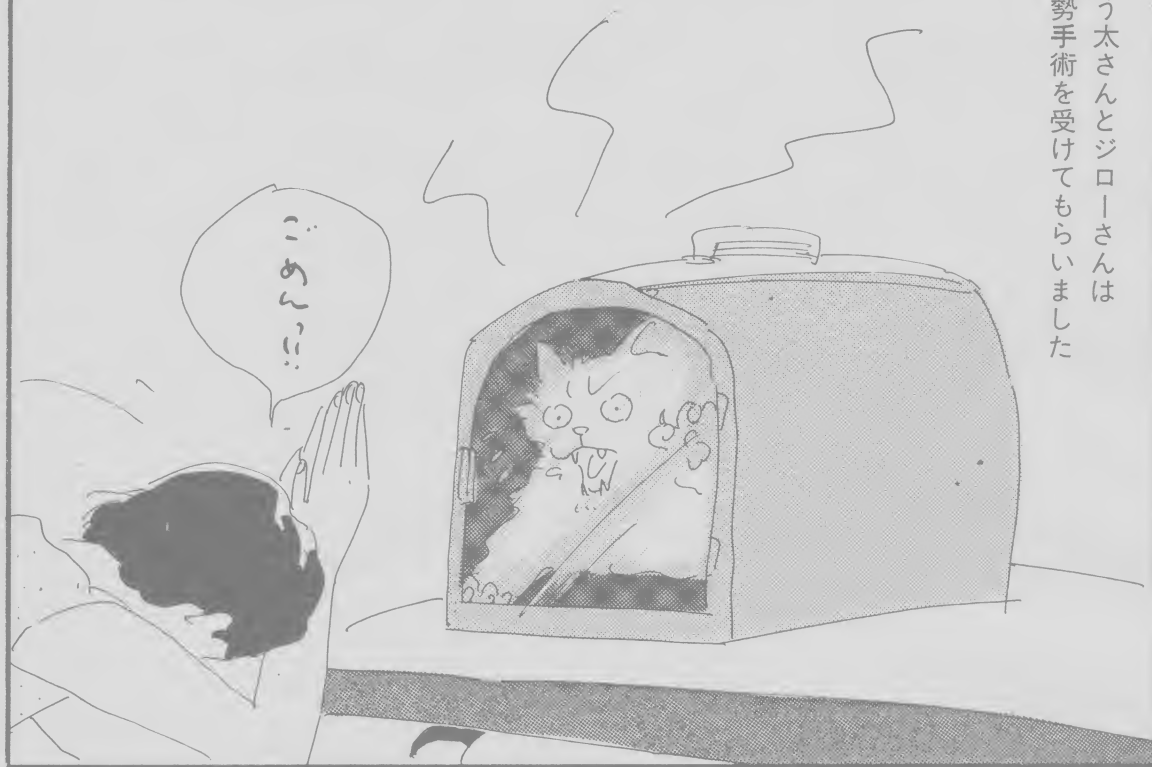
愚図愚図しているうち
マイケルは半端に成長
してしまっている
つまりこの半端な猫を
ファン心理を良いことに
Sさんにおしつける格構になって
これは気分が爽快でないと思うのでした
おならをプッとします

そんなことをまた
一ヶ月近くも
迷っておれば
また猫も一ヵ月分
成長してしまって
いるのです

何言ってんのョォ
やまださァん!
もらってくれるって
人がいるんなら
もらってもらんなよォ
長井大人の御意見は
いつもまっつぐなんでした

そうでした
猫を一匹でも減らそうと
思って子猫達を泣きの泪で
手離したのでした
Sさんに
お手紙を
書かう——

マイケルがもらわれたら
もと通りの二匹になるのです
やまださんとこ
だったらさァ
一匹が限度だよ
一匹！

仔猫を産んだ
性移破綻おババは
激しく破綻し続け
仔猫がお乳をのんでいるのに
とん走してしまいました
仔猫は仕方なく
オスのジローさんの
出ないおっぱいをチューチューと
吸って育ちました
ジローは黙って吸わせておりましたし

そう太さんとジローさんは
去勢手術を受けてもらいました

ごめんっ!!

犬や猫の雄の
去勢というのは
なんと
丸いのを二つ
取ってしまう
という
直截なもので
知らなかった
お母さんは
びっくりしました

手術を終え
病院から戻った二匹は
麻酔でまだモーローとしており

そんな　二匹が
ふびんに思われ
お母さんは
「ごめんね」「ごめんね」と猫をなでながら
ベソをかくのでした

おしまい